



## 私たちが考える複合化施設

参加者のみなさまから「場」づくりに関する具体的なお意見をいただきました！

### 学びの場

- 子どもの迎えまで安心して過ごせる場
- 子どもが放課後に学習しやすい場
- （町内）子どもが学校帰りに遊べる場
- 子どもの習いごとができる場
- 宿題ができた、マンガやゲームが楽しめたりする昔の児童館のような場

- 放課後教室（わくわくする調理実習、子どもたちが料理できる高さの調理台）
- 学び舎（中学生は試験前に勉強、受験生や小学生は日々の宿題ができる場所）
- 回廊（お迎えがわかる場、親おしゃべりしながら子どもを見守れる場）

### 交流の場

- 町外から来た人が移住したいと思える場
- 能勢・豊能を巡る人が立ち寄る場
- 高齢の方と子供が居合う場
- 5年・10年・20年後も人々が集まることができる場（子ども達が大人になってもまた、子どもをつれて行ける場）

- 福祉施設に来たおじいちゃん、おばあちゃんが子どもに昔話をする場
- サイクリストが立ち寄れる場（サイクリスト向けゴハンやMAP、自転車ラックなど）
- 公共交通機関が（より）発着しやすい場
- 施設と外の空間を活用した場（送迎にも便利で安全安心な空間、交流しやすい）

### 憩いの場

- 閉鎖的な空間でテレワークができる場
- 飲食できるスペース（友だちとワイワイお酒を飲める場）
- 自由に使える部屋があり、くつろげる場
- 中高生向けの場（音楽を楽しんだり、読書やゲーム、カラオケなどができる場）

- 公衆浴場（コモンスペースを併設）
- 軽食ができる場
- 仕切りのない空間
- 1人でゆっくり過ごせる場
- 木工室、アトリエ（趣味を楽しんだり、外の人が町の人に学ぶことができる場）

### 遊びの場

- 町内子供が遊べる公園
- 外の人でも遊べる遊具などがある遊び場（室内は有料で、町民は割引、亀岡KIRINOKOのイメージ）

- アスレチックのようなものがある親子が集える場
- 走りまわっても怒られない安全な広場（公園）

### 活躍の場

- 定期的に講演をしたい方向けの場
- 子育て世代が働きやすいように、地域の高齢者（子供同士）が子どもの面倒を見ることが出来る場
- 期間限定や曜日限定で出店ができる場（シェア店舗スペースなど）

- 地域の人が働くことができる場（食堂やスイーツ店、パン屋など）
- 町の人々の得意をシェアする場（町内子どもや町外の人に伝える場）
- 無人の野菜販売所（24hオープンでいつでも出荷ができる場）

### 発信の場

- 町外の人に向けた豊能町の歴史や文化の発信やイベント開催、郷土資料館分散展示 など